

2013年

## 原 著

### ・ **Bando H :**

Issues of concern in risk assessment, genetic counseling, and genetic testing of younger breast cancer patients in Japan

Breast Cancer 2013 Jun. [ Epub ahead of print ]

- ・ S. Ohno, L.W.C.Chow, N. Sato, N. Masuda, H. Sasano, F. Takahashi, **H. Bando**, H. Iwata, T. Morimoto, S. Kamigaki, T. Nakayama, S. Nakamura, K. Kuroi, K. Aogi, M. Kashiwada, H. Yamashita, K. Hisamatsu, Y. Ito, Y. Yamamoto, T. Ueno, E. Fakhrejahani, N. Yoshida, M. Toi :

Randomized trial of preoperative docetaxel with or without capecitabine after 4 cycles of 5-fluorouracil-epirubicin-cyclophosphamide (FEC) in early-stage breast cancer: exploratory analyses identify Ki67 as a predictive biomarker for response to neoadjuvant chemotherapy

Breast Cancer Res Treat (2013) 142: 69-80 DOI 10.1007/s10549-013-2691-y

### ・ 原 尚人 :

分化がん – 診療ストラテジー – 特集 甲状腺がん- 病態と治療の Update

最新医学社 最新医学・第68巻・第9号 9月, 2013

## 総 説

- ・ 増田慎三, 原 文堅, 松本光史, **坂東裕子**, 柏葉匡寛, 山下年成, 相良安昭 :

座談会 HER2 陽性進行・再発乳癌の治療方針

Pharma Medica メディカルレビュー社 : 第31巻6号 ISSN0289-5803、6月, 2013

## 著 書

- ・ Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ49. Does TSH Suppression Therapy After Surgery for Differentiated Thyroid Carcinoma Improve Survival?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- ・ Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ50. Is Serum Thyroglobulin Measurement Useful as a Marker of Carcinoma Recurrence After Surgery?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- ・ Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ51. Are Measurements of Calcitonin and CEA Useful as Markers of Recurrence After Surgery for Medullary Carcinoma?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ52. What Are Useful Imaging Studies to Detect Lesions of Recurrence for Medullary Carcinoma with Elevation of Postoperative Calcitonin Level?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ53. Is Chemotherapy for Advanced Thyroid Carcinoma Effective?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ54. Is Percutaneous Ethanol Injection Therapy Effective for Local or Lymph Node Recurrence and Bone Metastasis?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

CQ55. Are Alternate Therapies Effective for Thyroid Carcinoma?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

- Minoru Fujimori, **Hisato Hara**, Hidemitsu Tsutsui :

Column 19. How Long Should Patients with Differentiated Thyroid Carcinoma Be Followed After Surgery?

Treatment of Thyroid Tumor ISBN: 978-4-431-54048-9 2013

## 学会発表

- Masuda N, Sato N, Higaki K, Kashiwaba M, Matsunami N, Takano T, Yamamura J, Kaneko K, Takahashi M, Ohno S, Fujisawa T, Tsuyuki S, Miyoshi Y, Ohtani S, Yamamoto Y, **Bando H.** and 5 others :  
A prospective multicenter randomized phase II neo-adjuvant study of 5-fluorouracil, epirubicin and cyclophosphamide (FEC) followed by docetaxel, cyclophosphamide and trastuzumab (TCH) versus TCH followed by FEC versus TCH alone, in patients (pts) with operable HER2 positive breast cancer: JBCRG-10 study  
13<sup>th</sup> St. Gallen International Breast Cancer Conference 2013 (St. Gallen /Switzerland) Mar. 2013
- Toi M, Ohno S, Sato N, Masuda N, Sasano H, Takahashi F, **Band H.** and 16 others :  
Preoperative docetaxel (T) with or without capecitabine (X) following epirubicin, 5-florouracil and cyclophosphamide (FEC) in patients with operable breast cancer (OOTR N003): Results of comparative study and predictive marker analysis  
13<sup>th</sup> St. Gallen International Breast Cancer Conference 2013 (St. Gallen /Switzerland) Mar. 2013
- 梅本 剛, 松村 剛, 藤原洋子, **坂東裕子**, 東野英利子, 山川 誠, 三竹 肇, 椎名 肇, 森島 勇, 植野 映 :  
摘出検体から得られた組織弾性からみるエラストグラフィ所見の有用性

第30回日本乳腺甲状腺超音波医学会（福島市）4月,2013

- ・**池田達彦, 坂東裕子, 古屋 舞, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :**  
男性の乳腺悪性リンパ腫症例の超音波像について

第30回日本乳腺甲状腺超音波医学会（福島市）4月,2013

- ・**原 尚人, 水谷理紗, 古屋 舞, 島 正太郎, 市岡恵美香, 田地佳那, 斎藤 剛, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 坂東裕子 :**

ディベート 甲状腺癌に対する甲状腺切除<全摘 vs 亜全摘以下> 亜全摘サイド

第113回日本外科学会定期学術総会（福岡）4月,2013

- ・**市岡恵美香, 原 尚人, 澤 文, 水谷理紗, 古屋 舞, 島 正太郎, 田地佳那, 斎藤 剛, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 坂東裕子 :**

バセドウ病の著名な家族集積性を認め1例

第25回日本内分泌外科学会（山形市）5月,2013

- ・**池田達彦, 竹越一博, 石川清朗, 島野 仁, 原 尚人 :**

mTORC1 および mTORC2 阻害のラット褐色細胞腫細胞に対する作用機序の検討

第25回日本内分泌外科学会（山形市）5月,2013

- ・**古屋 舞, 澤 文, 水谷理紗, 島 正太郎, 市岡恵美香, 田地佳那, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 坂東裕子, 原 尚人 :**

若年性甲状腺癌患者に対する長期予後調査の試み

第25回日本内分泌外科学会（山形市）5月,2013

- ・**井口研子, 清松裕子, 池田達彦, 田中優子, 坂東裕子, 近藤 譲, 原 尚人 :**

嚢胞内腫瘍像を呈する甲状腺腫瘍の超音波所見と組織型の対比

日本超音波医学会第86回学術集会（大阪市）5月,2013

- ・**市岡恵美香, 井口研子, 古屋 舞, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 田中優子, 坂東裕子, 原 尚人 :**

ナプラクリタキセル投与により出血性膀胱炎を認めた一例

第46回茨城乳腺疾患研究会（水戸市）6月,2013

- ・**杉江知治, 増田慎三, 木下貴之, 澤田晃暢, 山内清明, 黒井克昌, 田口哲也, 坂東裕子, 山城大泰, 李 哲柱, 新藏信彦, 加藤大典, 池田隆文, 吉村健一, 多田春江, 上山華栄, 横橋祐子, 戸井雅和 :**

乳癌センチネルリンパ節検索における、RI法と比較したICG蛍光法の臨床的有効性の検討

第21回日本乳癌学会学術総会（浜松市）6月,2013

- ・**坂東裕子, 田村宣子, 清水千佳子, 加藤友康, 溝田友里, 山本精一郎, 浅田義正, 藤原康弘 :**  
拳児希望のある乳癌患者への情報提供ツールの開発

第21回日本乳癌学会学術総会（浜松市）6月,2013

- ・ **池田達彦**, 古屋 舞, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, 井口研子, 田中優子, 坂東裕子, 原 尚人 :

  - 当院における乳癌骨転移に対するデノスマブ使用症例の検討
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ **坂東裕子** :

  - 若年乳癌患者に対する妊娠性保持に関する情報提供 : 医療者側のニーズ
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ 水谷理紗, **坂東裕子**, 古屋 舞, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :

  - 当院における同時性多発乳癌の検討
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ **坂東裕子**, 古屋 舞, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, 根本清貴, **池田達彦**, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :

  - 統合失調症併存乳がん患者に対する治療
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ 古屋 舞, **坂東裕子**, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :

  - 乳癌髄膜播種を呈した 11 症例の検討
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ 市岡恵美香, **坂東裕子**, 水谷理紗, 古屋 舞, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :

  - 当院における乳癌脳転移症例の検討
  - 第 21 回日本乳癌学会学術総会 (浜松市) 6 月, 2013

- ・ 梅本 剛, 松村 剛, 藤原洋子, **坂東裕子**, 東野英利子, 山川 誠, 三竹 育, 椎名 育, 森島 勇, 植野 映 :

  - 乳頭腫の弾性特性とエラストグラフィ所見の対比
  - 第 31 回日本乳腺甲状腺超音波医学会 (神戸市) 9 月, 2013

- ・ 古屋 舞, **池田達彦**, 澤 文, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, 井口研子, **坂東裕子**, 原 尚人 :

  - 高齢者の原発性副甲状腺機能亢進症の臨床的検討
  - 第 46 回日本甲状腺外科学会学術集会 (名古屋市) 9 月, 2013

- ・ 関堂 充, 足立孝二, 佐々木薰, 阿部加代子, **坂東裕子**, 田中優子, 井口研子, 池田達彦, 原 尚人 佐々木正浩 :

  - 乳房全摘後の皮弁選択— 広背筋皮弁と腹部皮弁
  - 第 1 回日本乳房オンコプラスティックサーチャリー学会総会 (福岡市) 9 月, 2013

- ・ 入江佳子, 池見亜也子, 森脇俊和, **坂東裕子** :

  - 乳癌患者における Fosaprepitant による注射部位反応の検討
  - 第 11 回日本臨床腫瘍学会学術集会 (仙台市) 8 月, 2013

- ・ 水谷理紗：  
当科における甲状腺濾胞癌症例の検討  
第 46 回日本甲状腺外科学会学術集会 (名古屋市) 9 月, 2013
- ・ 佐々木啓太：  
術前甲状腺機能のコントロールに難渋した Basedou 病の一例  
第 46 回日本甲状腺外科学会学術集会 (名古屋市) 9 月, 2013
- ・ 荒木一寿：  
妊娠中に高カルシウム血症クリーゼを来たした MEN 1 型が疑われた原発性副甲状腺機能亢進症の一例  
第 46 回日本甲状腺外科学会学術集会 (名古屋市) 9 月, 2013
- ・ **坂東裕子**：  
がんの個別化治療の新たなる展開 (乳がんの現状)  
第 23 回日本医療薬学会年会 (仙台市) 9 月, 2013
- ・ 市岡恵美香, **井口研子**, 水谷理紗, 古屋 舞, 斎藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 田中優子, 坂東裕子, 原 尚人：  
ナブパクリタキセル投与により出血性膀胱炎を認めた一例  
第 51 回日本癌治療学会学術集会 (京都市) 10 月, 2013
- ・ **坂東裕子**, 清水千佳子, 佐藤豊実、田辺紀子：  
婦人科腫瘍専門医に対する遺伝性腫瘍の診療状況、情報提供に関するアンケート結果  
第 51 回日本癌治療学会学術集会 (京都市) 10 月, 2013
- ・ **坂東裕子**：  
血管新生から考える乳癌治療  
第 51 回日本癌治療学会学術集会 (京都市) 10 月, 2013
- ・ **池田達彦**, 古屋 舞, 市岡恵美香, 斎藤 剛, 清松裕子, **井口研子**, 田中優子, 坂東裕子, 近藤 讓, 原 尚人：  
当院における乳腺粘液癌症例の超音波所見の検討  
日本超音波医学会 関東甲信越地方会第 25 回学術集会 (江東区) 10 月, 2013
- ・ **井口研子**, 小島 寛, 吉川裕之, 渋谷 彰, 渋谷和子：  
腫瘍免役逃避における可溶型 CD155 の機能解析  
第 72 回日本癌学会学術総会 (横浜市) 10 月, 2013
- ・ 中島真名美, 高野千明, 清水彩音, 大塚紗土美, 上牧 隆, **池田達彦**, 田中優子, 清松裕子, **井口研子**, 坂東裕子：  
触診, マンモグラフィ, 初回超音波検査では確認されなかった乳癌病変の画像的検討  
第 23 回日本乳癌検診学会学術総会 (新宿区) 11 月, 2013
- ・ 高野千明, **清松裕子**, 中島真名美, 清水彩音, 大塚紗土美, 上牧 隆, **池田達彦**, 田中優子, **井口研子**, **坂東裕子**：  
検診マンモグラフィで指摘された石灰化の症例検討

第 23 回日本乳癌検診学会学術総会 (新宿区) 11 月, 2013

- 古屋 舞, **坂東裕子**, 市岡恵美香, 齋藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 田中優子, 原 尚人 :  
乳癌に伴い Troussseau 症候群を認めた 4 例

第 10 回日本乳癌学会関東地方会 (さいたま市) 12 月, 2013

- 宮田理紗, 田中優子, 古屋 舞, 市岡恵美香, 齋藤 剛, 清松裕子, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人 :  
S-1 による涙管閉鎖を認めた再発乳癌の 1 例

第 10 回日本乳癌学会関東地方会 (さいたま市) 12 月, 2013

- IGUCHI Akiko**, SHIBUYA Akira, SHIBUYA Kazuko :

Involvement of soluble CD155 in cancer immune escape

第 42 回日本免疫学会学術集会 (千葉市) 12 月, 2013

- Hiroyuki Yasojima, MD; Tomoharu Sugie, MD; Norikazu Masuda, MD; Takayuki Kinoshita, MD; Terumasa Sawada, MD; Akira Yamauchi, MD; Katsumasa Kuroi, MD; Tetsuya Taguchi, MD; **Hiroko Bando, MD**; Hiroyasu Yamashiro, MD; Tecchuu Lee, MD; Nobuhiko Shinkura, MD; Hironori Kato, MD; Takafumi Ikeda, PhD; Kenichi Yoshimura, PhD; Harue Tada, PhD; Hanae Ueyama; Yuko Yokohashi; Masakazu Toi, MD :

Interim analysis of the validation study on the clinical usefulness of the ICG fluorescence method for detecting sentinel lymph nodes in early breast cancer compared with the RI method ( ICG - BR02 ).

P1- 01- 03 San Antonio Breast Cancer Symposium, December, 2013